

平成 28 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名	U T グループ株式会社				
代 表 者	代表取締役社長 兼 CEO	若山	陽一		
コ ー ド 番 号	2146				
問 合 せ 先	上席執行役員 経営基盤部門長	丸山	崇博		
電 話 番 号	03(5447)1710				

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきまして、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間 連結業績予想の修正  
(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,400	百万円 900	百万円 850	百万円 560	円 銭 15.09
今回修正予想 (B)	24,390	1,450	1,370	830	23.19
増減額 (B-A)	1,990	550	520	270	—
増減率 (%)	8.9	61.1	61.2	48.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	20,994	1,066	1,082	667	17.44

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、主要事業である製造派遣事業において熊本地震による 200 百万円の売上減を見込んでおりましたが、影響は限定的で早期に回復することができました。また、顧客の旺盛な需要による優良案件の受注により、製造派遣事業・エンジニア派遣事業ともに技術職社員数が増加しました。以上の理由などから、前回発表予想の 22,400 百万円を 1,990 百万円上回る 24,390 百万円となる見込みであります。

営業利益については、売上高の増加に加え、インハウスソリューションによるお取引先様社員の転籍や同業他社からの転籍が募集広告費の増加を吸収し、予想数値を 550 百万円上回る見込みであります。

経常利益については、営業利益の増加に伴い、予想数値を520百万円上回る見込みであります。  
なお、通期予想につきましては、中国を始めとする新興国経済の減速や英国のEU離脱問題、国内製造業の動向など、先行きが不透明であるため、前回発表の予想値を据え置くことといたしました。

※ 本資料における業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上